



高等学校	国語	1年
------	----	----

聴解力を育成する「現代の国語」の授業

【聴解力とは】 「読解力」と対になる術語。話を聞いてその意味を理解し、解釈すること。

「聴解力」には、「聴く構え」「メモを取る技術」「価値を感受する資質や能力」の3つの要素がある。聴解力の育成のため、「聴く姿勢」を身に付けることから始める。聴く姿勢とは、話の内容を聞き取る技術以前の、体の構えと心の構えのことを指している。体の構えとは姿勢のこと、心の構えとは、聴こうとする気持ちや、目的意識を指している。

〈聴解力の定義〉

- ア 話の内容を正確に聞き取る技能
- イ 話を素直に聞いて自分の行動の指針にしようとする態度

授業例

教材：

「動物園というメディア」
(数研出版)

【概要】

「話すこと・聞くこと」の領域において、聴解力を育成するための手段として、「チェックシート」を活用する。チェックシートには聞くことにおける意識や資質・能力における項目があり、それらを基に授業を組み立てて指導する。

授業の最後にチェックシートを確認し、自分の活動を自己評価することでメタ認知し、自己調整できるようにした。

右の図は、5時間の計画とした場合の学習の流れを示している。

単元を通しての問い	
動物園の在り方について考える	
時	主な学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の見通しを持つ。 ・聴解力について理解する。 ・単元を通して身に付けたい聴解力の項目を確認する。 ・教科書本文の聞き取りを行う。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマにおける自分の考えを整理する。 ・聞き手を意識した発表原稿を作成する。 ・グループで意見交換を行う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取った情報を整理して、ワークシートに記入する。 ・意見交換を通して、自分の考えを深める。 ・チェックシートの項目を意識し、発表につなげる。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・他のグループの発表を聞き、自分たちのグループとの相違点を見付ける。 ・グループで話し合ったことを発表し、全体で共有する。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに対する自分の考えをまとめる。 ・チェックシートにチェックを入れ、単元を振り返る。
※チェックシートの活用方法	
授業の最初	身に付けたい項目を確認し、授業にいかすようにする。
授業の最後	振り返りを行う際、確認しながら振り返りシートに記入する。

《チェックシート》

(1 年 組 番 氏名)

科目 「現代の国語」

〔目標〕 1. 話の内容を正確に聞き取る。
2. 話を素直に聞いて自分の行動の指針にする。 ⇒ **聴解力**

〔指導事項〕 「聞くこと」(エ)
話の内容や構成を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを深めている。

(使い方)

- ・単元の目標として、最初にチェックする項目を決めるので意識するようにしてください。
- ・単元の最後に、意識して取り組むことができた人は、最初に決めた項目にチェックをします。
- ・「現代の国語」の一年間の授業で、すべての項目において1回以上のチェックを目標とします。

「聞くこと」を通して自分を育てるチェックシート

分類		項目	日付	チェック
へ 自 己 探 求 の 過 程 を 通 し て	「 意 識 」 (1) 信頼関係の向上 ☆	・話している人の顔を見る。(→話していることを認識する)		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		○話し手が話しやすいような態度で聞く。(→相槌を打つ、頷く)		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・話を素直な態度で、真心を込めて聞く。(→話し手の立場になる)		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・話し手の意見を尊重して聞く。(→存在感を共に感じる)		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		○話に興味を持って楽しんで聞く。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		○新しいことを知るために進んで聞く。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・聞き取り、理解したことを謙虚に受け止める。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	「 資 質 」 (2) 情報の整理 ☆☆	・情報を整理し、問題意識を持って聞く。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		○聞き手としての立場や、聞くポイントを意識して聞く。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・話の展開や筋道に矛盾がないか考えながら聞く。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・話の内容の不足している点を考えて聞く。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・要点を聞き取り、主張や結論を予測する。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		・話し手の意図を予測して質問できるようにする。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	「 資 質 」 (3) 対比と分析 ☆☆☆	・要点をまとめながら聞き、メモを取って聞き漏らさないようにする。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
・話の内容と相手の意図、場面を正確に捉える。			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
○話の内容を自分の意見と比較しながら聞く。			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
・複数の発言の共通点と相違点、事実と意見を区別しながら聞く。			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
・感想や質問を持ち、話を批判しながら聞く。			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
・資料(図、表、映像など)と関連付けて聞く。			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
「 資 質 」 (4) 統合 ☆☆☆☆	・聞きながら自分の意見をまとめる。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	○聞いた内容から自分の考えを修正し、より良い考えや、新しい考えを構築する。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	・意見の賛成、反対を考えながら聞き、自分の思考を決定する。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	・聞いた話に関連のある資料を集めて、話に役立つようにする。		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

〈最終目標〉・・・「聴く」姿勢が整い、「聴解力」が身に付いていること。

※ ○が付いている項目・・・単元に合わせて設定した項目

詳細は、総合教育センターWebサイト 長期研究員 研究報告(R5)をご覧ください。